



薬師寺小だより

平成28年6月
下野市立
薬師寺小学校長
鈴木一恵

薬小っ子スタンダード
当たり前のことを
当たり前に行ける子に



心にとどく
あいさつ

やさしく



時間を決めて
親子読書

かしこく



早寝・早起き
朝ごはん

たくましく

自分で考え行動できた修学旅行

～6年間の集大成ともいえる姿～

5月19/20日、鎌倉・横浜・東京方面への修学旅行がお陰様で無事行われました。子供たちの自主性や連帯性を大切に考え、両日とも自由行動を盛り込んだ日程としました。

1日目は修学旅行専用列車を利用し北鎌倉まで直行でしたので、車中ではゆっくりと旅の始まりを満喫することができました。

でも、さすがに下車駅北鎌倉が近づいてくると、どの子も不安を隠せない様子でした。知らない土地なのですから当然ですね。自分を信じ、友だちと力を合わせての班別自由活動が円覚寺からスタートしました。約5時間にも渡る活動をみんなの知恵と力を合わせて、立派に行動することができました。

外国語学習の実践 May I speak with you?

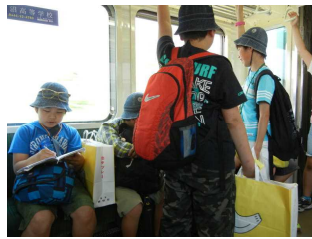
円覚寺境内では、外国の方を見かけると積極的に英語で話しかけていました。事前にALTを相手に練習した成果がしっかりと出ていました。外国の方も日本の子供たちに声を掛けられ大変嬉しそうでした。日本のよい思い出のひとつとってくれるといいですね。



優しさを発揮

鎌倉駅ではある班と一緒に江ノ電のホームへ行きましたが、到着した電車はぎゅうぎゅう詰めでした。私は無理してでも乗ってしまおうと思ったのですが、子供たちは「みんなで座れるように」とひと電車見送ることを決断。友だち思いで偉いなあと感じました。

次の電車では全員座ることができたのですが、目の前にお年寄りの姿が。どうしようか迷っていましたが、勇気を出して声を掛け、席を譲っていました。



改札口では、スイカカードの落とし物を発見し、落とし主を追いかけて渡してあげました。

瞬時に相手のことを考えて判断し行動する姿をととても誇らしく感じました。6年生の心の種がしっかりと育っていることを実感しました。6日の集会でも全校生に伝えました。

先人の大仏への思いは

最終地点の高徳寺では無事到着した子供たちを大仏様が迎えてくれました。大仏に込められた人々の願いについてはこれから社会科の歴史学習で勉強します。



大仏は現在に至るまでに何度も大地震や津波の被害を受けながら今に至っています。直近の災害の様子として、関東大震災(1923年)の時の写真が通路に掲示されていました。台座が壊れ大仏が傾いた写真、民家が潰れた写真等に釘付けになっている子供たちもいました。



今も昔も地震や津波の恐ろしさは変わらないことを伝える貴重な写真でした。また、その度に見事に大仏様を復興させてきた人々の心に思いを馳せることができたようです。

働くことの大変さ、喜びを体感

2日目は東京キッズニアでの活動でした。



この施設は一人一人が自分で考えて行動することがコンセプト。ですから班は組まず、単独行動での参加としました。

たくさんの職種のブースがあり、働くとお金がもらえ貯金できるシステム。そのお金で買い物ができるので、勤労意欲が湧いてきます。残り時間が少なくなってしまう、「アルバイトでもいいので。」と言って最後の仕事をしていた子もいました。正にキャリア教育の一環となりました。

心細くて友達に同調してしまう様子も見られましたが、様々な職種の方々に触れ、活動を成し遂げたことで、働くことの大変さや喜びを体感することができたでしょう。

修学旅行に自由行動を組み込むことは、今ではすっかり定着しましたが、引率者は大変緊張します。担任は実施前に現地を下見し、入念なチェックをして臨みましたので感激もひとしおです。私も5月3日に下見に行きました。もの凄い観光客で江ノ電は2時間待ちという状態でしたので、北鎌倉～鎌倉～長谷を徒歩で回ることになりました。2万歩に達する程の距離となりましたが、本番はゆとりをもって子供たちを見守ることができました。



遠足の自由行動で 1~4年生も大きく成長

遠足においても班別自由活動を取り入れました。学年が上がる毎に子供たちの活動の可能性も広がっています。成長を喜ぶ担任の声を紹介します。

1年生 壬生わんぱく公園

グループで相談しながら遊ばせました。けがをした子をみんなで連れてきてくれる場面もありました。子供たちがとてもよくグループ活動ができるという一面を発見し嬉しくなりました。よさを伸ばしていきたいです。

2年生 宇都宮どうぶつ園

公共の場所での過ごし方やグループ活動の仕方など、指導のよい場となりました。昨年のグループ活動より行動範囲が広がりましたが、子供たちが1年間でとても大きく成長したことを感じました。

3年生 ミュージアムパーク茨城県自然博物館

子供たちが「とても楽しかった」と満足そうな顔で帰校しました。けがやけんかもなく無事に終了したのは、一人一人が「決まりを守ろう」と頑張っていたからです。賞賛したいです。

4年生 日光東照宮 中禅寺湖

事前の調べ学習も一生懸命だったので、当日はさらに楽しめたようでした。今回の遠足をきっかけにクラスや学年の絆がさらに強くなることを期待しています。この経験を生かして教室でも指導していきたいと思います。

5年生は10月17日~19日に
とちぎ海浜自然の家へ行きます。

朝ごはんが人生が変わる!

薬小スタンダード「早寝早起き朝ごはん」の大切さを裏付ける耳寄りな話

1年生給食試食会での石橋中学校栄養教諭大島久美子先生（本校兼務）のお話から。

「小学生は前頭前野が作られている時期。前頭前野とは、考える、我慢する、コミュニケーション力、集中力、活動意欲、記憶と学習などを司るところ。脳を元気にするのは食事と睡眠。特に朝食を抜くと脳の細胞が低下してしまう。さらに、朝食におにぎりだけとおかずをつけた場合とでは、おかずつきの朝食の子の方が暗算作業量のはるかに上回ったというデータがある。だから、卵を割ってレンジでチンして付け加えるだけでも、毎日続けたら、お子さんの人生が変わります。」

薬師寺小が大学院生の学びの場に

本校は宇都宮大学院教職大学院の協力校となっています。毎週火曜日に青柳宏教授研究室の大登英樹先生（現職教員）が6年生の教室を中心に学習指導法等の研修に来校します。



水泳シーズン到来 プール準備OK!

学校支援ボランティアの皆さん、 ご協力ありがとうございました

5月31日にプール清掃を行いました。3、4時間目は高学年児童、放課後は職員、さらに学校支援ボランティアの皆様にご協力いただきました。



5月9日に行われた学校支援ボランティア会議の折、プール清掃のことをお話したところ、早速ご協力していただくことができ大変感激しました。

高学年児童が午前中、暑い中を一生懸命に磨いてくれた後、細かい部分をご支援いただきました。お陰様でトイレもプールサイドもプールの壁面もとてもきれいになり、見違えるようにきれいになりました。



P T Aの皆様には、心肺蘇生法講習会やプール開放時の監視で大変お世話になります。今年も安全に楽しく水泳が行えますよう全職員で万全を期してまいります。

竜巻避難訓練・引渡訓練行われる

自分の命は自分で守る

備えあれば憂いなし。数年前、身近な地域で竜巻の被害が起きていますので人ごとではありません。学校で遭遇した場合、どの場所に避難させたらよいか、子供たちを実際に移動させながら、全職員で何度も検討を重ねました。

学校という施設はとても窓が多い建物ですので、壁に囲まれたトイレや階段下を利用することが最善策だろうということになりました。



子供たちには、どこで遭遇するか分からないが、竜巻の予兆（黒い雲、冷たい風、雷鳴）を感じたら建物の陰に屈むこと、木の陰は落雷の恐れがあるので避けることを伝え、「自分の命は自分で守らなければならない」ことをお話しました。

引渡訓練に際しては保護者の皆様には時間を調整していただき本当にありがとうございました。お陰様で混乱することもなく、引渡先を一人一人確認しながら実施することができました。一斉メール配信の確認もできました。迅速なご対応とても心強く思いました。お気づきの点は遠慮無く学校迄ご連絡下さい。

